

大同工業大學

同窓會報

第13号

平成2年1月1日



迎春

年頭にあたって

同窓会副会長

62M 杉浦正勝



新年あけましておめでとうございます。

同窓会員の皆様におかれましては、良き新春をお迎えになったことと、ご推察申し上げます。

さて、我が大同工大もここ数年の間にめざましい飛躍を続けています。一昨年は白水キャンパスに8号館、昨年は待望の大学新図書館の建設、教育研究設備においては、本年度に複合負荷材料試験機、油圧サーボ式材料強度試験機、および複合表面分析装置等の大型試験機が続々導入され、教育研究に一層の発展が期待されます。また、本年度の入学志願者は昨年度(10,040名)をはるかに越えることが予想され、うれしい悲鳴をあげています。これも同窓生の皆様が各方面でご活躍の賜と感謝しています。一方、本年4月には、社会のニーズに答えるべく、待望の大学院(工学研究科、修士コース)の開設が予定され、現在、着々準備がなされています。同窓生の皆さんも生涯教育の一環として、一度大学院に挑戦されては、如何でしょうか。

私共の同窓会も、本年度で第一回短大卒業時より26年、第一回4年生卒業生を送りだして以来23年目となり、本年度で8,600余名の同窓会員の皆さまが中部圏の産業界を中心に全国各地で多方面に渡り活躍されています。昨年は、大同学園創立50周年、大学におきましては25周年に当たる記念すべき年でありま

もくじ

年頭にあたって 同窓会副会長 62M 杉浦正勝	2
図書館建設寄付者名籍	3
お元気でですか	4
サークルだより	5
支部だより	7

した。すでに、大同学園50周年記念式典および新図書館の開館式典も無事終了することが出来ました。

この大同学園50周年記念事業として、待望の大学新図書館の建設が計画され、それに伴う寄付募金を同窓生の皆様方をお願いしてまいりました。趣旨をご理解して頂き、多くの同窓生の方々から多額のご寄付を頂きまして有難うございました。

この貴重なご寄付は新図書館建設の一部に役立てて頂きます。なおこの寄付の募金期間は本年7月31日まで続けられますので、目標額に向かって一人でも多くの同窓生がご協力していただくように、重ねてお願い申し上げます。また同窓生で新年会等の会合を行う場合に、先にお知らせしましたように、寄付募金に関連し、同窓会より僅かながら経費援助をいたしますので、ご利用して頂き、同窓生の和を一層広めて頂くように、再度ご案内申し上げます。

大学創立以来の念願でありました新図書館も昨年9月に開館しましたが、新図書館ではAVボックスや、AVラウンジのブースを設置し、AV資料が館内で自由に利用できるようになり、今までに無い、斬新的な図書館に生まれ変わりました。同窓生の方にも自由にご利用出来ますので、大学の方に来られたら、ぜひお立ち寄り下さい。

また、本年5月下旬に開催を予定しています同窓会総会の時に、新図書館の見学会および披露パーティーを計画していますので、ご期待下さい。

最後に、会員の皆様方が益々ご活躍されることをお祈りいたしますと共に、同窓会および母校の発展に、ご理解とご支援を賜りますように切にお願い申し上げます。

大学だより	7
キャンパスだより	8
事務局だより	9
不明者リスト	10
編集後記	12

図書館建設寄付者名簿(中間報告)

平成元年11月現在

62M 藤正洋 63E 藤正洋	66E 藤健司 67E 藤正洋	68E 藤正洋 69M 藤正洋	70E 藤正洋 71E 藤正洋	72E 藤正洋 73E 藤正洋	74E 藤正洋 75E 藤正洋	76A 藤正洋 76B 藤正洋	76C 藤正洋 76D 藤正洋	76E 藤正洋 76F 藤正洋	76G 藤正洋 76H 藤正洋	76I 藤正洋 76J 藤正洋	76K 藤正洋 76L 藤正洋	76M 藤正洋 76N 藤正洋	76O 藤正洋 76P 藤正洋	76Q 藤正洋 76R 藤正洋	76S 藤正洋 76T 藤正洋	76U 藤正洋 76V 藤正洋	76W 藤正洋 76X 藤正洋	76Y 藤正洋 76Z 藤正洋	77A 藤正洋 77B 藤正洋	77C 藤正洋 77D 藤正洋	77E 藤正洋 77F 藤正洋	77G 藤正洋 77H 藤正洋	77I 藤正洋 77J 藤正洋	77K 藤正洋 77L 藤正洋	77M 藤正洋 77N 藤正洋	77O 藤正洋 77P 藤正洋	77Q 藤正洋 77R 藤正洋	77S 藤正洋 77T 藤正洋	77U 藤正洋 77V 藤正洋	77W 藤正洋 77X 藤正洋	77Y 藤正洋 77Z 藤正洋	78A 藤正洋 78B 藤正洋	78C 藤正洋 78D 藤正洋	78E 藤正洋 78F 藤正洋	78G 藤正洋 78H 藤正洋	78I 藤正洋 78J 藤正洋	78K 藤正洋 78L 藤正洋	78M 藤正洋 78N 藤正洋	78O 藤正洋 78P 藤正洋	78Q 藤正洋 78R 藤正洋	78S 藤正洋 78T 藤正洋	78U 藤正洋 78V 藤正洋	78W 藤正洋 78X 藤正洋	78Y 藤正洋 78Z 藤正洋	79A 藤正洋 79B 藤正洋	79C 藤正洋 79D 藤正洋	79E 藤正洋 79F 藤正洋	79G 藤正洋 79H 藤正洋	79I 藤正洋 79J 藤正洋	79K 藤正洋 79L 藤正洋	79M 藤正洋 79N 藤正洋	79O 藤正洋 79P 藤正洋	79Q 藤正洋 79R 藤正洋	79S 藤正洋 79T 藤正洋	79U 藤正洋 79V 藤正洋	79W 藤正洋 79X 藤正洋	79Y 藤正洋 79Z 藤正洋	80A 藤正洋 80B 藤正洋	80C 藤正洋 80D 藤正洋	80E 藤正洋 80F 藤正洋	80G 藤正洋 80H 藤正洋	80I 藤正洋 80J 藤正洋	80K 藤正洋 80L 藤正洋	80M 藤正洋 80N 藤正洋	80O 藤正洋 80P 藤正洋	80Q 藤正洋 80R 藤正洋	80S 藤正洋 80T 藤正洋	80U 藤正洋 80V 藤正洋	80W 藤正洋 80X 藤正洋	80Y 藤正洋 80Z 藤正洋	81E 藤正洋 81F 藤正洋	81G 藤正洋 81H 藤正洋	81I 藤正洋 81J 藤正洋	81K 藤正洋 81L 藤正洋	81M 藤正洋 81N 藤正洋	81O 藤正洋 81P 藤正洋	81Q 藤正洋 81R 藤正洋	81S 藤正洋 81T 藤正洋	81U 藤正洋 81V 藤正洋	81W 藤正洋 81X 藤正洋	81Y 藤正洋 81Z 藤正洋	82A 藤正洋 82B 藤正洋	82C 藤正洋 82D 藤正洋	82E 藤正洋 82F 藤正洋	82G 藤正洋 82H 藤正洋	82I 藤正洋 82J 藤正洋	82K 藤正洋 82L 藤正洋	82M 藤正洋 82N 藤正洋	82O 藤正洋 82P 藤正洋	82Q 藤正洋 82R 藤正洋	82S 藤正洋 82T 藤正洋	82U 藤正洋 82V 藤正洋	82W 藤正洋 82X 藤正洋	82Y 藤正洋 82Z 藤正洋	83A 藤正洋 83B 藤正洋	83C 藤正洋 83D 藤正洋	83E 藤正洋 83F 藤正洋	83G 藤正洋 83H 藤正洋	83I 藤正洋 83J 藤正洋	83K 藤正洋 83L 藤正洋	83M 藤正洋 83N 藤正洋	83O 藤正洋 83P 藤正洋	83Q 藤正洋 83R 藤正洋	83S 藤正洋 83T 藤正洋	83U 藤正洋 83V 藤正洋	83W 藤正洋 83X 藤正洋	83Y 藤正洋 83Z 藤正洋	84A 藤正洋 84B 藤正洋	84C 藤正洋 84D 藤正洋	84E 藤正洋 84F 藤正洋	84G 藤正洋 84H 藤正洋	84I 藤正洋 84J 藤正洋	84K 藤正洋 84L 藤正洋	84M 藤正洋 84N 藤正洋	84O 藤正洋 84P 藤正洋	84Q 藤正洋 84R 藤正洋	84S 藤正洋 84T 藤正洋	84U 藤正洋 84V 藤正洋	84W 藤正洋 84X 藤正洋	84Y 藤正洋 84Z 藤正洋	85A 藤正洋 85B 藤正洋	85C 藤正洋 85D 藤正洋	85E 藤正洋 85F 藤正洋	85G 藤正洋 85H 藤正洋	85I 藤正洋 85J 藤正洋	85K 藤正洋 85L 藤正洋	85M 藤正洋 85N 藤正洋	85O 藤正洋 85P 藤正洋	85Q 藤正洋 85R 藤正洋	85S 藤正洋 85T 藤正洋	85U 藤正洋 85V 藤正洋	85W 藤正洋 85X 藤正洋	85Y 藤正洋 85Z 藤正洋
-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------

合計 272名
口数 762.7口

お元気ですか

(会員だより)

「お元気ですか」は会員からのたよりを掲載する欄です。近況報告、友人への連絡事項、転勤、結婚、子供が誕生したなど、どんなことでも結構です。どしどしお寄せください。

79C022 小木曾 剛

第12回に掲載された79Cの大藪君、宅建合格おめでとうございました。

私は3年前に1級土木施工管理技士に合格しましたが、今は営業部に所属なので、あまり生かす機会がなくて残念です。

46年卒業して18年、その間6ヵ所ぐらい勤務先を変え、なかなか安定した所は見つからなかった状況。これにもめげず、チャレンジしているのが現状です。

今後いつ学校のお世話になるかわかりません。その時はよろしくをお願いします。



関係各位には大変にご苦勞をお掛けいたしております。

私も時には学園に遊びに行かなくてはと思い、20余年の年月をすぎるとなかなかてれくさくて行きにくいものです……。

私は配管工事を主に会社運営をしています。当社ではこれからは水処理設備の関係を手掛けて行こうと考えてます。最近の水の汚れに対する下水の大切さを思うと、空調等の工事はすでにダメな時代に入ったと思います。名古屋地区はさいわい各種の産業が今後共に15年位は延びるのではないかと思いますので皆様も大いにガンバって下さい。



75C028

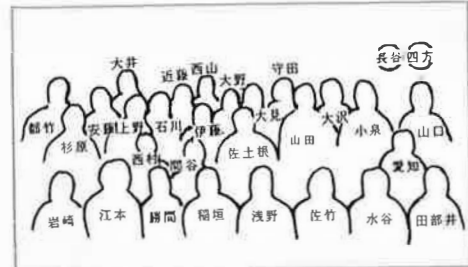
勘如重樹

神戸市垂水区

土木工学科第1回卒業あれから10年……、勤続10年、結婚して5年、子ができて3年、いろいろあったけど、あの頃のみんも元気でやっているかなー。



サークル だより



於て：知多・鳶が崎 民宿「すゞき」

■燎会

平成元年の本会合は、大学の寄付事業に協賛する主旨のもとに、9月2・3日に知多半島の民宿「すゞき」にて開催致しました。佐土根・西村先生をはじめ、同窓会より関谷事務局長にもご出席戴き、総勢30名の参加でした。参加者各位には、改めてお礼申し上げます。今回の会合写真が不調であった旨お詫び申し上げますとともに、本誌には各位のシルエットを掲載しました。

また、本年の会合は、幹事交代の年度にあたりますので、木曾駒ゼミナーハウスにて開

催する予定に致しております。幹事を希望されます方は愛知までご一報下さい。

なお、本会員において下記の方の所在が不明です。ご存知の方は、お手数ですが、愛知までご連絡下さい。お願い致します。

67E 畔柳朝光	73E 林 裕之
川村憲英	75E 内田拓利
70E 片岡弘之	76E 高橋幹生
島本雄二	間山達也
72E 林 菊典	78E 高木基之
橋本和昌	85E 八木則彦

機械工学科 第3講座(水力)

昭和57年度卒研究生(78・79M)集う!!

＝ 場所：おおみ ＝

去る11月18日(土曜日)P.M.6:00より、機械工学科第3講座で卒研を行った卒研究生が久しぶりに一同に集まった。皆元気でそれぞれの職場で頑張っているとのこと、一安心した。

卒研時代にはひ弱かった連中が社会に出て7年で、ずいぶん逞しくなったことには今さらながら感心した。彼らも30代にさしかかる年頃で未婚の者もそろそろ結婚し始め、社会的にも責任を負わされる立場になりつつある顔になっているようであった。また、次に見られる時を楽しみにして、短

い宴が終わった。

幹事さん、ご苦勞さんでした。

平成元年11月24日 第3講座 矢野



近況報告などどしどしお寄せください。

会員に知らせておきました会員の所属不明者の中でご存じの方がおられますら下記に記入の上ご返送下さい。

学年	氏名	住所

「会員名簿」の別紙を同封して送付下さい。

〒466-8601 名古屋市中区栄三丁目1番1号 大同工業大学 庶務課

TEL 052-611-0513 FAX 052-612-5653

以下にお返事を依頼下さい。宛先の誤りがないようにお願いします。

※写真は免許証程度の顔写真がございましたらお貼り下さい。なおスナップ写真を使用されます場合はお手数ですが封書にて送付下されば適時利用させて頂き戴きます。原稿はファックスで送付されても結構です。

●お問い合わせ先

ご不明の点がありましたら、下記の所までご連絡下さい。

電話 名古屋 <052> 611-0513

FAX <052> 612-5653

大同工業大学：矢野、早川、愛知

■飛翔会

昨年の会合は木曾駒セミナーハウスにて、10月9、10日の両日に開催致しました。

今回初めての試みとして、一泊二日にて計画致しましたが、OBの出席が2名と少々寂しい会合となりました。

しかし、時間を気にせず和気あいあいとした一時を過ごしました。



■65E会

今回の会合は、関谷氏の大同工大・助教授昇任をお祝いする主旨にて、10年ぶりに知多半島にて8月12・13日の両日にわたって開催されました。

会場の設営等は安藤友光氏のお世話を頂き、恩師・河合先生にもご出席戴きました。出席者は20名程で、学生時代の思い出や近況等について語り合い、和やかな一時を過ごしました。



支部だより

豊田支部

平成元年度の総会は平成1年9月3日、「みと浜」にて開催しました。出席者は11名でした。初対面ながらも、大同工大という共通点からの親近感で大変楽しく語り合いました。次年度の多数出席を期待しています。

支部長 佐藤 洋



関東支部

恒例によって、6月25日浅草・葵丸進にて支部総会が開催されました。同窓会本部からも2名出席し、総勢15名でした。

北陸支部

今回は急な話で、欠席者が非常に多かったが、欠席の連絡は約3分の1の会員の皆さんから届いた。準備不足を反省しています。

次回は、より多くの会員に集まってもらいたい。平成元年12月10日 南・米沢



大学だより

大同工業大学 新図書館開館する

平成元年9月1日より、新図書館が開館しました。従来の図書館に比べ現代のAV機器が完備されています。

卒業生のみなさんもぜひ一度入館してみてはいかがでしょうか。



◆記念講演会

大同学園創立50周年記念事業のひとつとして、昨年9月18日にホテル・キャッスルプラザにて記念講演会が開催されました。

演題 「物と人間とのつきあい方」

—— ロボット博士が語る近未来社会の課題 ——

講師 自在研究所代表取締役社長 森 政弘 氏

◆特別講演会

●平成元年4月27日

ノッティンガム大学

Challis 教授

「ノッティンガム大学における物理学
科の研究活動について」

●平成元年6月19日

アルゴンヌ国立研究所

R. W. Siegel 博士

「ナノ物質—作製法から物性まで—」

●平成元年6月22日

日本電気株式会社福祉長

植之原道行氏

「21世紀に向かってのエレクトロニク
スの課題」

●平成元年11月1日

コペンハーゲン大学

Claus Suhäffer 教授

「分子軌道模型として、また配位子場模
型としての角重なり模型—その数学的
表現の新しい化学的展望を伴う拡張—」

●平成元年11月2日

オレゴン州立大学

R. T. Hudspeth 教授

「小規模および大規模の海洋構造物に
作用する外力とその応答」

訃報

名誉学長・久恒中陽先生(87歳)におかれましては、11月23日肺炎のためご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り致します。

キャンパスだより

平成元年度クラブ活動状況

(H1.6.18 愛知県体育館)

●ボディビル部

1. 中部学生選手権(H1.5.21 名城大学)

個人：飯田2位、堀池3位、青木1位

団体：4位

2. 全日本学生選手権(H1.6.4 埼玉大学)

個人：飯田9位、青木7位

3. 名古屋市選手権

個人：岡山3位、崎山6位、米沢2位

堀池4位、青木2位 等

4. 全国選抜社会人・学生対抗戦

(H1.7.2 名城大学)

個人：飯田1位、米沢7位、石井6位

青木3位

●ゴルフ部

春季学校対抗戦〔4部〕

(H1.5.9・10 美岳カントリー)

団体：3位

●弓道部

1. 名古屋学生選手権

(H1.4.9 瑞穂弓道場)

個人：決勝進出2名(11名 エントリー
中)、そのうち宮崎9位(173名中)

2. 東海学生選手権

(H1.5.27・28 愛知県体育館)

団体：予選落ち

個人：宮崎 予選通過(3回戦敗退)

●自動車部

1. 全中部ダートトライアル選手権

(H1.6.25 山室山ダートコース)

団体：10位

2. 中部学生選手権・新人選

(H1.10.29 東名自動車学校)

団体：5位、新人団体：9位

●ダンス部

1. 春季西日本学生選手権

(H1.5.28 住吉公園体育館)

団体(川崎)：二次予選落ち

新人選(伊藤)：一次予選落ち

2. 東西対抗学生選手権

(H1.11.12 住之江区民ホール)

川崎：二次予選落ち

伊藤・阿部：一次予選落ち

●バスケット部

第39回西日本学生選手権

(H1.5.28~6.4 大阪府立体育館)

1回戦敗退

●バレー部

東海大学リーグ秋季大会〔3部〕

(H1.9.17~10.22 名古屋学院大学)

6位

●吹奏楽部

第4回定期演奏会

(H1.12.5 名古屋市民会館中ホール)

なお、この戦績については学生課に活動報告書を提出したクラブからの抜粋で全部ではありません。悪しからず。載っていないクラブのOB諸氏、ごめんなさい。この他にも合宿、展覧会など活動しているようですが、活動報告書を提出していない部もあるようでした。 【会報委員より】

事務局だより

▶去る11月5日に、愛知県地区大学同窓会総会が名古屋市内・愛知会館にて開催されました。本同窓会からは杉浦副会長が参加されました。

▶11月23日には、名城大学同窓会「校友会」総会に本同窓会より園原副会長が来賓として出席されました。

■名簿発刊について

現在、1990年版の会員名簿作成に当たって、会員の所在調査、名簿の内容等について検討

を行っています。本会の会員は、昨年5月現在において、総数8,691名となっています。そのうち、当事務局において所在の確認されていない会員数は、790名(全体の約9%)となっています。

会員名簿を会員各位の通信や親睦にご利用戴けるために、正確を期したものにしたいと考えております。そのためには、会員各位のご協力が必要であります。

つきましては、同封の会員調査票に必要事項をご記入の上、速やかにご投函下さいますようお願い致します。

発刊予定：平成3年3月

体 裁：B5サイズ 250頁

不明者 リスト

本欄に記載されています会員各位の所在
をご存じの場合には、ご面倒ですが事務局
までご一報ください。同封のおたより葉書
をご利用ください。新版の名簿作成の時期
でもありますので、ご協力の程お願いします。

62M 典宏雄勝夫 雄和之夫 慎夫 司 雄則 一美 平論 整義 弘男 彦克 弘繁 郎 彰 治 吉 三 治 修 弘 男 彦 一 英 夫 久 二
昌 輝 隆 克 文 哲 正 信 和 秀 隆 昭 阿 米 孝 東 和 昌 振 友 栄 匡 二 晋 克 健 正 照 昌 昭 邦 邦 弘
野 戸 内 野 司 橋 吉 羽 武 村 藤 田 頼 林 藤 ノ 尾 石 孝 野 山 原 田 山 谷 見 津 林 淵 谷 藤 保 健 正 照 昌 昭 邦 邦 弘
浅 折 倉 佐 庄 高 豊 丹 則 橋 加 川 頼 小 佐 田 松 63E 久 酒 63M 浅 野 山 原 田 山 谷 見 津 林 淵 谷 藤 保 健 正 照 昌 昭 邦 邦 弘
原 64M 猪 上 門 木 栗 近 重 島 中 埜 福 森 大 加 河 小 小 杉 武 田 玉 照 中 古 増 茂 山 今 65E 安 芝 白 田 65M 安 生 桑 佐 須 本 石 志 管 添 竹
勝 一 剛 久 章 広 明 勝 巖 稔 雄 一 覚 弘 昌 洩 治 則 男 義 弘 進 吉 諄 昭 人 則 清 孝 弘 進 一 藏 郎 元 美 一 男 三 男 哉 暢 光 治 三 健 彦 治
純 全 久 正 德 孝 敏 芳 宣 敬 雄 国 金 政 重 豊 清 孝 照 一 鉦 茂 哲 和 憲 隆 和 良
原 侯 田 屋 村 田 藤 岡 村 西 崎 田 堀 藤 野 崎 島 島 浦 部 中 越 沼 島 守 田 木 本 井 一 達 原 井 中 一 部 路 原 藤 原 多 黒 村 沼 川
松 猪 上 門 木 栗 近 重 島 中 埜 福 森 大 加 河 小 小 杉 武 田 玉 照 中 古 増 茂 山 今 65E 安 芝 白 田 65M 安 生 桑 佐 須 本 石 志 管 添 竹

志守二豊裕克二 守博幸美德仁通信 郎美夫治生久雄人滿一三治裕茂二幸敏人正市祥佳一郎二義男誠和三均
武省 政光桂 駕敏清一正陽義 太正哲敏義哲巧明政平孝 謙孝秀雅 才 正誠 鶴 功 育 武 正 良
田中田藤 京竹 日浦木也藤野 野田藤 杉元浜 脇野藤 藤川田村木木田浦内島屋 誌 田 松 森 本 瀬 月
山山山吉林渡 69E 右大春杉鈴高高中 69M 浅飯伊上大大小小加加吉沢 藤新鈴鈴鈴高淹仲中長橋羽林足平藤松村望
雄雄 朗道助明利正夫郎 鍊史雄史雄 義二夫肇昇明一 次清治六郎光求明吉司 詞彰幸信司 雄寛広 續二高男三一
泰勝 芳正 勤 義 光敏 了幹 泰勝 久好 康 田 道 誠 貞 正 亥 治 好 元 加 一 誠 英 裕 行 康 真 邦 靜 健
本藤 藤菜田田地林崎水木北本上浦 68M 島村村場 野藤 藤入野高木 木 中 田 田 根 田 沼 兒 耶 部 田 生 沢 田 島 原 谷 好
岩加 68E 伊稻上太草小嶋清鈴中松村西 68M 野田藤 杉元浜 脇野藤 藤川田村木木田浦内島屋 誌 田 松 森 本 瀬 月
孝行一男 美夫光一博博郎等 少英美夫男 薰幸 夫 郎 一 豊 雄 志 美 義 仁 博 道 二 章 一 夫 二 志 續 治 行 男 修 潔 春 一 市 優
敏 淳 春 正 明 朝 耕 幹 雅 二 鉄 シ 憲 康 道 久 秀 文 豊 敏 幸 宏 敏 則 雅 照 康 研 忠 健 代 榮 賢 敏 由 吉 好 勝
村山山 野 柳 藤 本 岡 藤 力 村 崎 田 喜 川 田 中 村 保 田 川 野 田 琴 藤 笠 野 村 田 原 野 橋 喜 村 田 平 橋 島 田 田 藤 野 田 見
中野木下 67E 一木 畔小後松吉羽工川古柴西宮田 67M 木久淹水矢音 堀伊小河田中永藤 鷺高 一 野 川 高 大 岡 桜 斎 牧 村 吉

郎登尚広厚 鏡隆三弘明誠司 清陽久夫一 香雄郎 健之男 次夫一 靖徳典昇春 充雄雄雄等 祐裕清光也 道雄雄彦男 剛樹郎 稔博 誠滋三 彦一 男
太昌紀 正 辰 干 忠 華 泰 敏 桂 美 秀 三 弘 哲 修 敏 修 経 成 忠 節 靜 泰 義 龍 敏 辰 辰 辰 辰 繁 俊 康 信 邦 惠 繁
浦木原口村井川川 沢川島 濃 崎 瀨 島 井 田 川 内 川 美 上 浦 田 北 井 林 村 沢 岡 野 本 田 郎 川 泉 泉 越 野 下 谷 保 田 橋 置 西 岡 岡 武 村 木 川 郎 郎
玉塚寺中家西西 早福 間美宮村 森安山石竹 71E 相 瀝 井 鏡 杉 谷 浜 藤 松 松 宮 村 矢 山 吉 71M 阿 市 伊 今 石 小 木 木 久 柴 高 玉 寺 富 友 中 中 高 西 服 服
郎由久美啓夫 樹夫 樹澄 造 弘 彌 男 朗 昭 樹 樹 敏 和 之 一 貴 介 美 文 夫 修 一 治 紀 夫 春 夫 雅 一 寬 嗣 一 朗 仁 透 幸 一 秀 志 宏 一 信 典 男 研 哉 昭 一 二
三忠喜勝和幹正英正博 幸石政喜久 祥俊英寛政博 弘良清伸雅敏 則 儀 信 行 恒 泰 照 昌 仁 純 敏 智 文 純 利 弘 勝 真 保 昭 経 貞 達 繁 辰 憲
友田山田田本藤本 澤川川 筒藤北西野 岡 藤 口 藤 木 尾 口 中 池 屋 野 村 美 土 沢 室 川 原 垣 沢 川 角 塚 野 藤 藤 池 田 亀 島 嶋 江 木 口
口田山横吉 柴杉伊 鈴 70E 赤石石五井伊 梅大岡 冲片加坂 阪佐 鈴 妹 田 田 永 長 西 西 万 福 牧 森 山 吉 70M 石 板 梅 江 大 大 小 加 加 菊 黒 小 古 小 祖 高 田
山山山横吉 柴杉伊 鈴 70E 赤石石五井伊 梅大岡 冲片加坂 阪佐 鈴 妹 田 田 永 長 西 西 万 福 牧 森 山 吉 70M 石 板 梅 江 大 大 小 加 加 菊 黒 小 古 小 祖 高 田

守夫三夫人一 雄彦尚敏 一 治 悟 博 彦 男 昌 典 二 久 徳 一 司 夫 一 雅 史 美 洋 郎 隆 信 積 樹 道 茂 敏 美 史 二 司 樹 宣 次 修 正 行 人 裕 則 正 親 武 雄 一 一 雄 美
仁一 敏 正 英 康 清 秀 忠 弘 和 正 和 正 菊 修 紀 藤 隆 彰 音 博 博 知 一 浩 吉 善 篤 博 邦 俊 貞 隆 光 直 政 広 道 正 直 昭 勝 正 武 武 一 邦 俊
久井施 野村本手川 村江田木中本 浦尾崎 崎藤藤藤藤藤上 浦野 笠 藤藤下 本藤田山水木木羽島名野川田浦山本本江川 木塚
原平福布星水上宮横森 72E 北 沢 沢 鈴 田 橋 林 松 松 宮 72M 石 伊 伊 伊 伊 井 浦 大 大 小 加 加 木 坂 佐 三 塩 清 鈴 高 高 中 棟 平 前 前 三 村 森 山 吉 吉 73E 青 大
守夫三夫人一 雄彦尚敏 一 治 悟 博 彦 男 昌 典 二 久 徳 一 司 夫 一 雅 史 美 洋 郎 隆 信 積 樹 道 茂 敏 美 史 二 司 樹 宣 次 修 正 行 人 裕 則 正 親 武 雄 一 一 雄 美
仁一 敏 正 英 康 清 秀 忠 弘 和 正 和 正 菊 修 紀 藤 隆 彰 音 博 博 知 一 浩 吉 善 篤 博 邦 俊 貞 隆 光 直 政 広 道 正 直 昭 勝 正 武 武 一 邦 俊
久井施 野村本手川 村江田木中本 浦尾崎 崎藤藤藤藤藤上 浦野 笠 藤藤下 本藤田山水木木羽島名野川田浦山本本江川 木塚
原平福布星水上宮横森 72E 北 沢 沢 鈴 田 橋 林 松 松 宮 72M 石 伊 伊 伊 伊 井 浦 大 大 小 加 加 木 坂 佐 三 塩 清 鈴 高 高 中 棟 平 前 前 三 村 森 山 吉 吉 73E 青 大

一也 茂彰 弘昇一 一 明治 朗 一 彦 明 仁 之 雄 信 子 弘 治 忠 収 彦 之 樹 清 敦 次 靖 則 之 茂 昌 一 一 彦 隆 幸 章 樹 一 樹 次 彦 文 美 志 三 男 智 博 男 司 史 宏 穗 儀
博 哲 一 陸 修 勉 宏 正 一 昌 芳 裕 英 安 峰 義 哲 重 一 寿 孝 直 木 英 典 義 載 佳 佑 伸 正 清 隆 鉄 春 秀 敏 善 雅 良 仁 龍 康 一 光 孝 博 倫 和 博
内井尾西原原 崎好上 辺 一 川 立 川 川 藤 島 山 井 納 口 野 住 山 藤 々 木 浦 木 藤 西 田 川 坂 永 山 城 下 木 隈 滝 谷 木 尾 田 中 田 田 原 野 井 田 上 置
竹中中中藤藤 湊宮三村渡 74M 相 足 石 市 伊 尾 尾 杉 金 加 川 河 北 桑 近 佐 柴 嶋 杉 鈴 内 中 福 古 保 松 丸 宮 宮 森 75A 青 大 大 熊 高 竹 多 田 鶴 寺 東 長 西 原 村 玉
幸弘二 志 紀 昭 隆 稔 広 治 一 清 章 一 人 之 正 男 実 司 光 彦 直 久 四 也 義 隆 之 一 誠 也 充 行 章 一 博 一 章 雄 美 毅 治 信 二 義 直 男 文 宏 一 輔 豊 二 吾 陸 二
忠 充 謙 一 孝 宏 美 義 景 啓 民 一 久 善 典 幸 清 弘 美 孝 政 人 哲 範 勝 博 利 欽 博 広 博 英 靖 順 雅 利 政 泰 義 徹 忠 勝 則 則 壽 敏 一 大 国 賢 慎 健
野山木 濱谷部 脇田田 谷山田 井 知 田 田 田 山 沢 藤 藤 又 中 谷 藤 藤 原 野 田 江 木 宮 下 辺 菜 田 見 口 井 崎 田 田 野 井 川 辺 一 川 村 西 藤 袋 村
河杉高子中長服 東牧増松水村山 73M 浅 阿 上 上 内 内 岡 小 加 加 川 北 小 近 近 笹 佐 篠 杉 鈴 世 竹 田 千 戸 速 樋 藤 藤 宮 村 森 安 山 田 吉 渡 74E 石 川 小 佐 島 下

一生伸也郎 寿勝一 幸雄 靖人史 一人 明 亮 一 造 良 明 治 隆 春 治 男 一 一 己 則 男 夫 輔 郎 則 彦 彦 行 雄 均 泰 夫 賢 淳 之 雄 一 嗣 司 厚 忍 一 彦 彦 章 修
牧 恭 一 太 英 利 喜 鉄 尚 直 俊 惠 隆 博 守 導 裕 泰 政 弘 正 淳 井 正 善 育 加 隆 吾 秀 保 雅 信 文 俊 力 俊 貞 浩 徳 俊 昭 善 宏
75C 野 屋 胡 野 耕 崎 本 島 田 登 川 井 田 山 尾 野 谷 田 田 敷 田 田 井 野 野 辺 池 西 柳 藤 藤 浦 木 木 内 田 井 尾 谷 宮 田 濃 川 田 野 田 下 木 西 谷 瀬 原 山
今 新 多 星 75E 岡 角 倉 柴 嶋 谷 藤 増 75M 青 赤 天 池 石 石 今 打 小 亀 河 河 川 小 小 小 佐 佐 杉 鈴 鈴 鈴 坪 富 永 中 新 二 原 美 山 山 76A 磯 太 日 高 中 長 早 藤 横

76C	有五大高吉	文安裕泰一	孝夫一実幸	治男哉博広英孝人康俊生一也雄明毅史	二也宏久敏二次司一二治郎司二勇雄弘弘明																
76E	市川深崎并島下田山瀨橋山山松川田本	良哲仲光昌正喜光裕雅幹浩達正	治男哉博広英孝人康俊生一也雄明毅史	剛	弘和一秀修啓英信勇芳一敬健忠邦喜																
76M	伊稻大亀木酒桜佐藤鈴関高都土中根早舟宮	藤葉島山庭井井木名木山月葉山村津川橋川	弘和一秀修啓英信勇芳一敬健忠邦喜	剛	弘和一秀修啓英信勇芳一敬健忠邦喜																
宮山	77A	相大西脹藤渡	77C	上橋高宮吉	77E	安長藤古山寺	77M	ア荒市伊岩内清塚中丹平松森山山若	78A	東今河											
下口	光保	沢田川郎尾志	77C	上橋高宮吉	77E	安長藤古山寺	77M	ア荒市伊岩内清塚中丹平松森山山若	78A	東今河											
瀧則彦	章己治之雄	一広哉永彦	一朗司德雄彦	ラ雄次高生哉二務哉嗣成生明正兄由宏	司辛豊																
高津平丸三	78C	小谷川	78E	崎田	78M	足石伊大大河近清清鈴豊西服松三	79A	佐広藤丸	79E	駐伊大加齊猿播村	79M	児									
山田井山木	仲邦智幸浩	雅一政	秀正	幸直信孝昭格増善一明憲一雄真	宋瑞	幸克豊	康周	一昇三	晃												
二彦志弘嗣	明郎信	樹巳	弥修人行之生行也範則法吾雅次一	樹淳起寛	一典彦誠晃一昇三	晃															
80A	岩岡木高徳土	80C	神	80E	石稻岡奥鈴永堀松	80M	市斎田西橋古牧村	81A	青荒井伊加	81C	原谷	81E	飯佐々								
高竹水安	80A	瀨本下田川面	80C	神	80E	石稻岡奥鈴永堀松	80M	市斎田西橋古牧村	81A	青荒井伊加	81C	原谷	81E	飯佐々							
井内野岡	和正泰英	和俊知順	祐	達良裕紀善正	敬義裕龍和裕富	豊清宏雄英	康英	純弘	康弘	正											
紀明三臣	彦宏宏稔一元	行	也人徹昭男久浩佳	明治司次人勉志幸一和孝一一輝一司昭	弘	康弘	正														
戸山西村矢山渡	81M	江大堤田橋原疋森山	81S	中橋田崎本	82A	長羽福	82E	金白成	82M	酒井宮	82S	留本元	83A	奥村							
田山山山追田辺	昌和弘芳勝	眞一康	正昌秀泰達	夫美弘也豊	利長文	敦力浩	宏介弘	勲保則三	義好	昭康											
邦幸信美敏美亮	功郎之実夫義人通也	夫美弘也豊	利長文	敦力浩	宏介弘	勲保則三	義好	昭康													
83C	橋山	83E	角里正	83M	并稻笠平三	83S	石大笹新橋山東石原	84A	鈴木昌	84E	風間倉	84M	貴近坂高	85C	西川直樹	85D	小島	85M	中	86S	照
光雄	嗣	清志元史支	一博照	白隆	隆志	和幸	道仁一博	信	直樹	久	幸男	秀利									

編集後記

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様にはお変わりなくお元氣のことと存じます。学園50周年記念事業の一環としての新図書館が完成し、現在利用されていますが、なかなか好評のことで喜ばしい限りです。

今度の同窓会総会(5月予定)には、披露パーティーが計画されているようです。

ぜひ 皆さん見学に来て下さい。

発行 大同工業大学同窓会
 名古屋市中南区大同町2-21
 TEL (052) 611-0513
 FAX (052) 612-5653
 責任者 会長 新美一博
 印刷 名港印刷株式会社